

血液内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 白血病における Protein tyrosine kinase 7 の役割

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 病院長 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 助教 後藤 秀樹

[研究の目的]

北海道大学病院血液内科は、治療に難渋する白血病に対して、多くの症例に治療を行なってきました。日々治療法が進歩しているとはいえ、治療に難渋する患者さんをしばしば経験します。近年、治療が効きやすいかそうでないか、を病気の発症時に検査する研究が進んできていますが、全ての患者さんにおいて検査できるわけではありません。当科では、以前から白血病細胞に高発現している蛋白 (Protein tyrosine kinase 7 : PTK7) に注目し、治療反応性に関与していないか研究を進めています。治療開始前に治療の効果を予測することは、治療方針を決定する上で非常に重要です。そこで、北海道大学病院血液内科では、白血病患者さんの血液・骨髄液を用いて PTK7 が治療予測可能か検証するために本研究を立ち上げました。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院血液内科に通院又は入院中の白血病患者さん、または白血病の患者さんで、2017 年 4 月 1 日から 2020 年 4 月 30 日の間に、治療の経過において骨髄液の保管に同意された方。また、先行研究 (自主臨床研究番号：015-0344 「急性白血病における遺伝子変異と治療反応性・白血病発症機序の解明」) で同意取得の上、骨髄検体を取得された白血病患者さん」も対象とします。

○利用する検体・カルテ情報

検体：骨髄液

カルテ情報：診断名、年齢、性別、治療抵抗性の有無、転帰、検査結果 (血液検査、骨髄検査)

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日 (登録締切日：2022年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 後藤秀樹

電話 011-706-7214 (血液内科直通) FAX 011-706-7823